

HEALTH CARE

The Newsletter of the Japan Health Care Dental Association

vol.19 no.2

(年間5回刊行・通巻106号)



日本ヘルスケア歯科学会

事務局 東京都文京区関口1-45-15-104

Tel. 03-5227-3716

Fax. 03-3260-4906

URL <http://www.healthcare.gr.jp>

E-mail : center@healthcare.gr.jp

編集代表 田中正大

編集制作 有限会社 秋 編集事務所

学会入会金 歯科医師 5,000円

その他 3,000円

学会年会費 歯科医師 12,000円

その他 3,000円

郵便振替口座 00190-7-407895

名義 一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会

銀行振込口座 三菱東京UFJ 江戸川橋支店

普 0051809

名義 一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会

重要なご案内

●以下の同封物をご確認ください。

1. 2016年度会費振込用紙

当学会の会計年度は、1月から12月までです。2016年度会費の払い込み用紙を同封いたしましたので、お近くの郵便局からお早めにお払込みくださいますようお願い申し上げます(行き違いになりましたらご容赦ください)。

2. 歯科衛生士育成プログラム案内

3. HyG Times no.33

4. セミナー カリエスリスクマネジメントの実際 案内

催しものご案内

① カリエスリスクマネジメントの実際

日時：2016年6月12日

会場：東京八重洲ホール 地下ホール

② 第13回認証ミーティング&講演会

日時：2016年7月3日

会場：東京八重洲ホール 地下ホール

③ 札幌ワンデーセミナー

日時：2016年7月17日

会場：かでの2・7 4階大会議室

④ チーム医療実践セミナー

日時：2016年7月31日

会場：東北大学歯学部 B1 講義室

⑤ ヘルスケアミーティング2016

日時：2016年10月9・10日

会場：秋葉原コンベンションホール

巻頭 平成28年度診療報酬改訂を受けて p.1	札幌ワンデーセミナー 案内 p.5
第11期 歯科衛生士育成プログラム募集案内 p.2	チーム医療実践セミナー 案内 p.5
第13回認証ミーティング/併催講演会 案内 p.3	オビオンメンバー会議 報告 p.6
Do プロジェクト調査協力診療所募集案内 p.3	ウイステリア Pro とアポイント管理職3 p.9
告知板 p.3, 8	フォーラム p.12
新連載 ウイステリア導入日記 p.4	ヘルスケアミーティング2016 p.14-16

平成28年度診療報酬改訂を受けて

齊藤 仁 (コアメンバー)



4月の診療報酬改訂で「かかりつけ歯科医機能強化型診療所」という新しい施設基準が設けられましたが、みなさんはもう届け出を済ませましたか？ 厚生労働省は戦後のベビーブームに生まれた団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、高齢者ができるだけ自分の住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるように、医療・介護・予防・生活支援・住まいが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を目指しており、その政策の一環として、患者にとって安心・安全で納得できる効果的・効率的で質の高い医療を実現する視点から、かかりつけ歯科医機能が評価されることになりました。厚生労働省は、一定の基準を満たした、かかりつけ歯科医機能を持った歯科医師が、定期的な口腔管理によって、むし歯と歯周疾患の重症化を予防することの重要性を認め、保険制度に組み込んできたわけですが、ようやく我々が地道に取り組んできたことがあたりまえとなる世の中になってきたことが感じられます。昨年ごく一部で「メンテナンスが保険適応外であると厚生労働省が見解を出した」という誤った情報が流され、その件で相談を受けることもありましたが、う蝕、歯周病を早期に探知し、重症化を予防するために定期的にメンテナンスを行うことを厚生労働省が明確に制度化したことで、答えは出たものと思います。

今回新設された「エナメル質初期う蝕管理加算」は初期う蝕を探知し、写真を撮り、患者に説明し、患者のセルフケアと歯科衛生士によるバイオフィルムの除去、フッ化物塗布を定期的に行うことでう蝕の進行を停止させ、う蝕を未然に防ぐことに対する評価です。このことは、修復中心、もしくは形だけの予防歯科を標榜している医院にとっては日々の診療にルーティンに取り入れるのは難しいことかもしれません。しかし我々、日本ヘルスケア歯科学会の会員、特に認証診療所にとっては、日常あたりまえにやっていることであって、特別新しいことではありません。

今年も7月3日に「健康を守り育てる歯科診療所認証ミーティング」が行われます。現在日本全国に48の認証医院がありますが、今年は新たに3医院がエントリーを予定しており、プレゼンテーションの準備を進めています。皆さんも今一度認証制度について学会のホームページ、会誌巻末の会則を確認してみてください。認証診療所を作り上げていくためのステップアップガイドがありますが、認証条件をクリアするための各ステップを見てみると、A.定期的に院内ミーティングを行い、チーム医療を確立する。B.企画化された口腔内写真、

デンタルエックス線写真撮影を行い、情報を蓄積し、患者に提供する。C.カリオロジーに基づく蝕診査のガイドラインを院内で決め、患者にう蝕リスクを自ら改善するよう行動変容を促す。D.歯周病のメンテナンスプログラムを確立し、多くの患者がメンテナンス受診をつづける態勢と仕組みを整備する。E.ドクターの診療の合間ではなく歯科衛生士のアポイントをとり、定期的メンテナンスのための器材を揃え、情報管理システムを整備する。

特別なことをしなくても認証診療所にとっては、エナメル質

初期う蝕管理加算など「いまさら何？」って感じです。

口腔内写真撮影やSPTに保険点数が付けられる何年も前から写真を撮り続け、歯周病をメンテナンスによって定期管理し続けてきた我々日本ヘルスケア歯科学会の会員は、これからも日本の歯科医療をリードし、良い方向へと変化させていかなくはなりません。

ということで、みなさん、当然認証診療所を目指しますよね？ まずは7月の認証ミーティングを見学するところから始めましょうか。



第11期生(2016年度)募集のご案内

2016年度歯科衛生士育成プログラムの受講受付を開始します。受講ご希望の方は、事務局までファックスにてお申し込みください。学会ホームページ、スマートフォンからもお申し込み可能です。なお、基礎コースおよび認定実技検定会を受講または受検される場合には、日本ヘルスケア歯科学会学会 会員であることが必須です。

※詳細は今号 (vol.19 no.2) に同封のパンフレットをご参照ください。

基礎コース

定員 24名
受講資格：学会会員

日 程： 1 / 2 日目 2016年 11月 19日(土), 20日(日)
3 / 4 日目 2017年 1月 8日(日), 9日(月・祝)
5 / 6 日目 2017年 3月 19日(日), 20日(月・祝)
会 場： 太陽歯科衛生士専門学校(東京・日暮里)
受講費： 150,000円 / 歯科衛生士1名

歯科衛生士研修会

定員 各24名
受講資格(共通)：
学会会員, 診療所会員

口腔内写真撮影相互実習研修会
日 程： 2016年 9月 11日(日)
会 場： 太陽歯科衛生士専門学校
受講費： 会員 20,000円 非会員 26,000円

歯周組織検査相互実習検定会
日 程： 2016年 12月 4日(日)
会 場： 太陽歯科衛生士専門学校
受講費： 会員 20,000円 非会員 26,000円

認定歯科衛生士実技検定会

定員 16名(再検定者含む)
受検資格：学会会員

第3回 日 程： 2016年 6月 5日(日)
会 場： 神戸常盤大学(神戸市)
第4回 日 程： 2016年 7月 10日(日)
会 場： 太陽歯科衛生士専門学校
第5回 日 程： 2017年 2月 19日(日)
会 場： 太陽歯科衛生士専門学校

検定費：各回 15,000円

※従来開催の再検定は実技検定会で行います。



第13回 認証ミーティング/併催講演会

2016年7月3日(日) 12:30 ~ 講演会 14:30 ~

東京八重洲ホール(地下ホール) (東京駅八重洲口) 東京都中央区日本橋 3-4-13 (<http://yaesuhall.co.jp/>)

□ 認証ミーティング 12:30 ~ 14:00

- エントリー診療所 1. 宮本歯科・矯正歯科(代表・宮本学, 神戸市)
2. 浪越歯科医院(代表・浪越建男, 三豊市)

外部審査員 弁護士 濱野泰嘉(TOKYO 大樹法律事務所所属, 医療問題弁護士所属) ほか消費生活相談員(予定)

□ 併催講演会 14:30 ~ 16:30

- 田村 恵(歯科衛生士・河野歯科医院)
関野 愉(日本歯科大学准教授)

歯科衛生士・田村 恵による「歯周病にならないためのメンテナンス」のプレゼンに、まじめなベストセラー『歯周病学の迷信と真実』の著者・関野 愉(日本歯科大学准教授)がポイントポイントで丁寧にコメントを挟みます。河野歯科のメンテナンス症例は、その資料の規格性の高さ、30年を超える長期経過、家族単位での長期ケア、勤務歴の長い熟練した歯科衛生士の担当制の明確さ、メンテナンス率の高さなどなど、ヘルスケア型歯科診療所のモデルとなるものです。それはいわば北欧型の優等生的な診療とも言えるでしょう。ですから関野准教授のコメントは、「つつこみ」ではなく深い解説になります。「なるほど、そうか」この気づきが、また勉強になります。



定員がありますので、事前にお申込みください(併催講演会のみ参加も受け付けます)。

参加費: 会員無料 非会員 5,000円(歯科医師, スタッフを問わず)

Doプロジェクト調査協力診療所募集 2015年初診患者実態調査

調査 1

初診患者実態調査(2015年全初診患者についての多施設調査)

※認証診療所の更新要件になっています

○ 調査の目的:

- 1) 日本ヘルスケア歯科学会の会員診療所の協力により調査を行い、日本における歯科疾患の状況を把握することを助ける資料とし、今後の歯科医療環境の改善に役立てる。
- 2) 歯科医院に来院する初診患者の状況を把握して、診療室における診療システムの改善に役立てる。

○ 調査参加資格:

- 1) 日本ヘルスケア歯科学会会員の診療所
- 2) 初診患者について以下の資料があること
5歳から20歳: DMFT
20歳以上: DMFT, 残存歯数, 歯周病進行度, 喫煙経験。
但し、初診患者全員について、すべての項目のデータが揃

っていないかまいません。例えば1日しか来院がなく、残存歯数のデータしかない場合も可。

- 3) 資料をデジタルデータで提出(マニュアル有り)。

○ 調査対象患者: 2015年1月1日から2015年12月31日に来院した初診(診療室に初めて来院)患者全員

○ 資料提出期限: 2016年10月30日

○ 参加申込: 2016年9月16日

○ その他: 患者さんを匿名化して提出していただいたデータは、事務局で診療所名を匿名化したうえで集計します。結果はニュースレターあるいは会誌にて公表します。



敬称略

○ セミナー カリエスリスクマネジメントの実際

研究会設立から18年、ドリル・フィルの歯科医療を否定し、健康を守り育てる定期管理型の歯科医療の普及に努めてきました。ついに、診療報酬にも重症化予防とい

う名称で初期カリエスのマネジメントと初期歯周病のSPTが組み込まれました。

日時: 2016年6月12日(日) 13:00 ~

場所: 東京八重洲ホール 地下ホール

講師: 杉山精一

参加費:

会員(歯科医師, スタッフ) 3,000円

非会員(歯科医師, スタッフ) 5,000円

申込み: 日本ヘルスケア歯科学会事務局

○ 札幌ワンデーセミナー

日時: 2016年7月17日(日)

場所: かでの2・7・4階大会議室

参加費: 会員歯科医師 8,000円

会員スタッフ 6,000円

非会員歯科医師 13,000円

非会員スタッフ 6,000円

学生 1,000円

※参加費に昼食代を含みます。

申込み: 日本ヘルスケア歯科学会事務局

新連載

ウイステリア導入日記

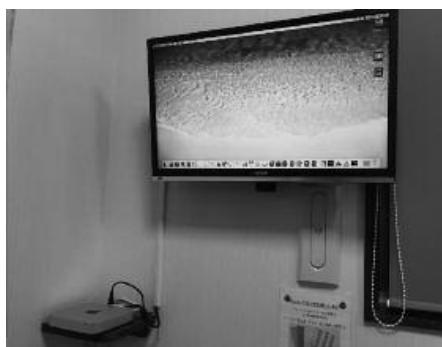
河野雄一郎（愛媛県北宇和郡開業）



壁補強および棚設置



Mac mini は小さいので設置も楽です



モニター & Mac mini 設置



壁付けの器材は約 4,000 円

こんにちは。きほくの里歯科医院の河野と申します。愛媛県で開業してもうすぐ5年になります。今回からウイステリアを導入するにあたり自分の体験談を書かしてもらいたいと思います。これからウイステリアを導入される方の少しでも参考になればと思います。

まず、私がウイステリアの導入を考えたのは1年ほど前でした。口腔内写真自体は5枚法でずっと撮ってきましたが、モニターが1台しかなかったためエックス線写真と同時に患者さんに提示することができず、レントゲンソフトにスライドを入れるとどんどん重くなる、テンプレートがないため1枚1枚出さないといけない状態で自然と写真を撮るもの患者さんに見せる機会があまりなくなっていました。

それでも記録を残す重要性をスタッフに話し（伝わってなかったかもですが）写真は撮り続けていました。ちなみに写真はスタッフがプリントアウトしそれを使って説明していました。

せっかく撮った写真をもっと有効に使いたい（患者さんのためにもスタッフのためにも）というのは前々から思っていました。画像管理ソフトは高価なものも多く田舎で保険診療中心の診療をしている私にはなかなか重い腰が上がらない買い物でした（決してケチなわけではありませんよ！）。そんなこんなでモヤモヤしながら毎日診療していたときに出会ったのがウイステリアでした。たまたま歯科業者からもらったチラシを見て参加した ITS をきっかけに日本ヘルスケア歯

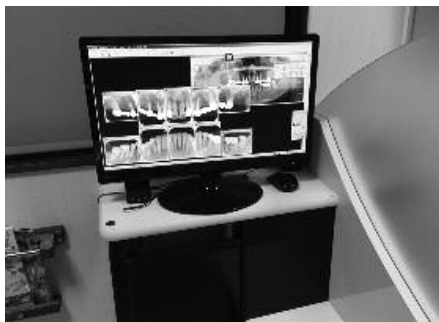
科学会に入会し、会員の皆さんが使っているのを見てこれならうちでも取り入れられるかと思いました（影響されやすい性格なんです）。

導入する際に1つ問題になってくるのが導入費だと思います。実際どれくらいお金がかかるのか当院の例を書きたいと思います。うちの医院では途中からの導入で、エックス線写真と写真を同時に患者さんに見せたいという思いがあったので、モニター（32インチモニター約3万円）を各ユニットに1台増設（計4台）それに伴う PC4 台（Mac mini）と受付にアポイント用1台（Macbook Air）また、うちは木造のためモニターをつけるために壁の補強工事及び Mac mini を設置する台を設置しました。これの工事費に約5万円。また有線で LAN を組むための電気工事、こちら5万円ほどかかりました。あとはキーボードや、マウスなどは純正にこだわりはなかったので安い物を Amazon で購入。ウイステリア本体の値段と合わせると約70万円かかりました（この程度なら導入しやすいのではないのでしょうか？）。PCを1台でモニター2台にしたり、モニターを小さくしたり、鉄筋の場合は壁の補強がいらないのでもう少し安くできると思います。逆にモニターを大きくしたり天井から吊るしたり、PCをタワー型の大きいものにするともう少し費用がかかります。

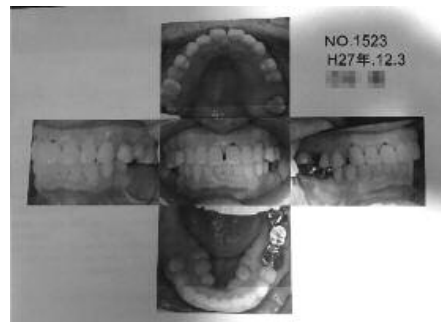
ちなみに PC が大雪の影響で届かず、電気工事が遅れてしまうのですが、これはまだ序の口でこれから悪戦苦闘します。それはまた次回で。



モニター 2 台



ほぼエックス線写真用のモニター



写真はプリントアウトし、カルテへ



札幌ワンデーセミナー

2016年の夏は札幌に行こう!

2016年7月17日(日) 9:30 ~

かでの 2・7 4階大会議室 (道民活動センタービル4階 JR札幌駅南口徒歩10分)

これからヘルスケア型診療を目指している若手の診療室, なかなか踏み出せない中堅, ベテランの診療室, 個人での参加ももちろん大歓迎です。開催日は海の日の連休です。院内旅行を兼ねて, スタッフと一緒に参加してみませんか? セミナー終了後に懇親会も予定しています。セミナーでやる気をもらい, 懇親会で北海道の海の幸を満喫し, 院長, スタッフの絆を深めて帰ってもらいます。

- 講師 藤木省三 (神戸市開業 日本ヘルスケア歯科学会副代表)
 高橋 啓 (愛媛県開業 コアメンバー 北海道医療大学 11 期卒)
 大友 康資 (札幌市開業 北海道医療大学 8 期卒)
 山本 修平 (神戸市開業 北海道大学 28 期卒)
 斉藤 仁 (札幌市開業 コアメンバー 北海道大学 19 期卒)
 丸山 和久 (神戸市開業 北海道大学 16 期卒)
 現場の歯科衛生士も 3 人登壇予定です!

- 参加費
- | | | |
|------|-----|----------|
| 歯科医師 | 会員 | 8,000 円 |
| | 非会員 | 12,000 円 |
| スタッフ | 会員 | 3,000 円 |
| | 非会員 | 6,000 円 |
| 学生 | | 1,000 円 |
- ※参加費には昼食代が含まれます

□ お申し込みは…

日本ヘルスケア歯科学会事務局まで FAX または email にて Fax 03-3260-4906 center@healthcare.gr.jp



スタッフと学ぼう! 患者さんの歯を守るためのチーム医療

in 仙台

2016年7月31日(日) 10:00 ~ 16:30

東北大学歯学部 B1 講堂 (仙台市青葉区星陵町 4-1)

ヘルスケア型歯科診療… 初めて聞く言葉かもしれませんが, この中には「地域に根ざしたホームドクター」が患者さんの歯を守るために必要な全てのことが詰まっています。その実践には歯科医師だけではなく, 歯科衛生士をはじめとしたコデントラルスタッフとのチーム医療が欠かせません。歯科医院のスタッフ (歯科衛生士・歯科助手・受付) と参加することで明日からの臨床をきっとやりがいのあるものにしていけると考えています。

- ヘルスケア型診療ってなんだろう? 藤木省三
 ヘルスケア型診療所の実際 田中正大
 ヘルスケア型診療所に勤務してみた 飯村 唯 (歯科衛生士)
 上田歯科のチーム医療 上田康弘
 チーム医療の大切さ 藤木省三
 質疑応答・ディスカッション

- 参加費
- | | |
|-------------------------|----------|
| 1 医院につき | 20,000 円 |
| スタッフ 1 名追加ごとに | +3,000 円 |
| 東北大学 学内関係者 (学生・歯科衛生士含む) | 3,000 円 |
| その他の勤務医・学生・院生・研修医 | 5,000 円 |
- ※参加費には昼食代が含まれます

- 定員 50 名
 □ 対象 歯科医師, 歯科衛生士, 歯科助手・受付

□ お申し込みは…

日本ヘルスケア歯科学会事務局まで FAX または email にて Fax 03-3260-4906 center@healthcare.gr.jp



第3期

第3回 オピニオンメンバー会議

報告



3月13日(日)東京駅近くの東京八重洲ホール7階でオピニオンメンバー会議(法人の代議員会であり社員総会)が開催されました。去年と同じ齋藤 健さんが議長に選出され、出席37名、欠席25名うち委任状21で会議の成立が確認された後、報告事項として次の6項目がコアメンバーから説明され、審議事項として3つの議案が審議され可決承認されました。

- 報告事項**
- 1) ヘルスケアミーティング2016(杉山)
 - 2) 歯科衛生士育成プログラム(河野)
育成コース、実技研修会、検定会等の予定
 - 3) ウィステリアセミナーの報告など(高橋)
 - 4) 日本ヘルスケア歯科学会誌17巻(千草)
 - 5) 臨床研究事業(杉山)
 - 6) 2016年度診療報酬改定(田中)

- 審議事項**
- 第1号議案 平成27年度決算報告
 - 第2号議案 会則改正(出産に伴う会費の免除)
 - 第3号議案 ホームページの改定に伴う診療コンセンサスづくり

詳細はホームページの議事録をご参照ください。(http://healthcare.gr.jp/?page_id=30)

承認された議案は以下のとおりです。

第1号議案 平成27年度決算報告

概況

正味財産において、経常収益は企画商品販売の好調を反映して25,736,893円(前年比1,578,277円増)、経常費用は会場費などの事業費用の圧縮(前年比2,620,897円減)、より費用合計22,192,480円(前年比4,038,624円減)となり、当期経常増減額は3,544,413円の黒字となった。この結果、一般正味財産の期末残高は53,061,402円(前年末比3,544,413円増)と5,000万円台に戻した。ただし、費用圧縮のうち旅費交通費および謝金については歯科衛生士育成コース関係の費用が計上されていない(注記1)。また印刷製本費は対前年比で1,612,640円減となったが、これは見かけ上のものである(注記2)。

主な対前年比増減収入・費用は以下のとおり。

事業収益のうち企画商品販売収入 1,836,820円増

これは主にウィステリアProの販売増によるもの。ただし当該仕入れ費用も増加している。

事業経費の圧縮

旅費交通費 686,300円減

(ヘルスケアミーティングおよび歯科衛生士育成プログラム)

謝金 742,599円減
(ヘルスケアミーティングおよび歯科衛生士育成プログラム)

会場費 1,472,881円減
(ヘルスケアミーティング)

管理経費の圧縮

旅費交通費 115,280円減

かつて強調されたプライマリーバランスを回復すべきだという命題は達成された。今期のその寄与因子は、以下のものと考えられる。

- ① 準会員の解消による会費収入増
- ② ヘルスケアセミナーの収支改善
- ③ 企画商品(ウィステリアバージョンアップ)売上増
- ④ 企画育成委員会企画セミナーによる新入会員増以上。

なお、非課税会計の収支が黒字になったため、課税企画商品売上げによって発生した支払い消費税額を吸収することができず、消費税として116,300円の支払い義務が発生した。

資料のとおり、平成27年度の会計処理とこの決算案は、2月25日に監事鈴木正臣氏の監査を受けた。

注記1：第10期歯科衛生士育成コースは、平成28年3月に終わるため参加費は計上されているが、費用の多くは計上されていない。第9期の費用実績は125万円で、平成27年度会計の費用となっている。

注記2：平成26年度の決算において発行の遅れた会誌関連費用を未払いとせず平成27年度の費用としたため、昨年の費用が見かけ上過大となっている。



第2号議案 会則改正（出産に伴う会費の免除）

この定款改正案は、女性会員の出産などに伴い、会費を1年間免除するものである。従来の休会規定があたかも出産などの理由で休会することを推奨するようなものであったため、それを含めて改正する。

定款 第13条の3項および第40条を次のとおり改正する 第13条

- 離職、長期療養、海外留学など1年を越えて学会活動に参加が困難で、かつ引き続き学会に参加する意志のあるものは、休会を申請することができる。休会扱いとなったものは、会員の義務（第13条）を負わず、また会員の権利（第11条）を主張することはできない。本人の出産に際し、申請により出産日の翌年1年間の会費の免除を受けることができる。会費の免除により会員の権利（第11条）は制限されない。

この3項附則は、平成28年会費から適用する。

第40条

当法人の会費は前納制とし、次年度分を当年度に納めるものとする。

別に定める場合には、会費の減免を受けることができる。

第3号議案 ホームページの改定に伴う診療コンセンサスづくり

ホームページについては、外部（会員外、歯科医療関係者外）向け情報を拡充する作業を徐々に進めるが、外部向け情報の作成にあたって、本会としての診療コンセンサスづくりを行う。

多くの意見を出し合って、理解を深めて意見を集約するために、ヘルスケアミーティングやポスター発表を活用する。

以上、ご理解のうえ、承認をいただきたい。

以下は、議案を提案するに際しての参考に過ぎません。

1) ヘルスケア型診療所の特徴

ヘルスケア歯科（通院者が主人公、チームでケア、しっかり記録を整理して活用…）を、口腔内写真、デンタルエック

ス線写真、プロービング検査の質と記録と通院者へのフィードバックなどを説明することで、受診者にわかりやすく紹介する。

ステップアップガイドの認証レベルの一段下くらい（通院者のヘルスケアを大切に考える歯科診療所では、①患者さんに診査情報をきちんと提供します、②患者さん自身が病気のリスクを知り、改善するためのお手伝いをします、③歯周病の初期治療を確実にできる歯科衛生士がいます、④診療スタッフはミーティングを行いチームで診療にあたります）を示す。

以上のようなページづくりで、内実の伴わない予防歯科との差別化を明確にする。

2) むし歯（dental caries）になりやすい人／なりにくい人 なりやすさ／なりにくさを知る（カリエスリスクアセスメント）

子ども、大人、高齢者に分けて

- ・リスクの違い
- ・改善できるリスク
- ・初期のむし歯の見つけ方

3) 歯周病になりやすい人／なりにくい人

若年者、中年年に分けて

- ・リスクの違い
- ・改善できるリスク
- ・初期の歯周病の徴候

4) 定期通院は、なぜ大切？

a. 定期的なメンテナンス通院って何をするの？

実際の定期管理の姿についてポスター発表などで相互に認識を深め、最大公約数のメンテナンス通院ですることについて子ども、大人、高齢者、歯周病治療後安定期などに分けて、根拠文献を示して説明する。

b. 定期的なメンテナンスを受ける人と受けない人の違い 学会の研究結果を使って解説

c. 定期通院を始めるのは、早ければ早いほどいい 学会の研究結果を使って解説

オピニオンメンバー会議の後、午後2時から久保至誠長崎大学准教授による講演「根面う蝕に関する現状と今後の課題」が行われました。

EBMを臨床に活かすための手順に始まり、保存学会のガイドライン、いくつかの疫学調査をもとにした根面う蝕の現状、根面う蝕への対処法、臼歯部歯頸部根面う蝕に対するサホライド塗布、切削介入のタイミング、グラスイオンマー修復後の経過などについて紹介した。



□ 2015 年度決算の概略

	2014年度	2015年度	増減額
現預金	56,980,723	62,239,742	5,259,019
未収金	67,400	0	△ 67,400
前払金	33,714	139,689	105,975
棚卸資産	2,017,305	1,837,026	△ 180,279
有形固定資産	695,023	596,651	△ 98,372
リース資産	579,600	434,700	△ 144,900
資産合計	60,373,765	65,247,808	4,874,043
未払金	2,986,349	3,237,059	250,710
前受金	50,000	75,000	25,000
預り金	84,752	40,272	△ 44,480
前受会費	7,041,000	8,149,000	1,108,000
前受入会金	33,000	52,000	19,000
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	0	116,300	116,300
リース未払金	591,675	446,775	△ 144,900
負債合計	10,856,776	12,186,406	1,329,630
正味財産	49,516,989	53,061,402	3,544,413

前年度対比要約 (資産・負債・正味財産)

開催日	2015/10/11-12		
会場	秋葉原コンベンションホール		
収入	参加者数	参加費	
歯科医師			1,128,000
会員	69	12,000	828,000
非会員	20	15,000	300,000
スタッフ			926,000
会員	94	5,000	470,000
非会員	57	8,000	456,000
学生	5	0	0
懇親会費	97	4,500	436,500
出展料	11	30,000	330,000
収入合計			2,820,500
支出	部数	金額	
旅費交通費			137,431
通信運搬費			74,707
什器備品			108,000
プロジェクター		108,000	
消耗品			20,576
印刷製本費			311,526
パンフレット	4500	118,800	
プログラム	360	40,608	
抄録	300	110,160	
他印刷代		41,958	
講師謝金			110,000
会場費			1,332,936
看板ポスター・バナー		63,936	
宿泊費			67,272
会議費 (御弁当代)			26,000
懇親会費			417,500
人件費			151,200
その他 (振込手数料)			4,176
支出合計			2,761,324
収支差額			59,176

ヘルスケアミーティング 2015 収支概要



敬称略

○ 認証ミーティング併催講演会

日時：2016年7月3日(日) 14:30～
 場所：東京八重洲ホール 地下ホール
 演者：田村 恵(歯科衛生士・河野歯科勤務)
 「歯周病にならないためのメンテナンス」
 コメンテーター：
 関野 愉 (日本歯科大学助教授)
 田村 恵のプレゼンに『歯周病学の迷信と真実』(クインテッセンス出版)の著者・関野 愉がポイントポイントで丁寧なコメントを挟みます。

参加費：会員無料。非会員 5,000 円
 (歯科医師、スタッフ共通)

講演会への参加も可。ご希望の方は、
 予め学会事務局までお申し込みください。

○ スタッフと学ぼう！ 患者さんの歯を守るためのチーム医療実践セミナー

日時：2016年7月31日(日)
 場所：東北大学歯学部 B1 講義室
 参加費：1 医院につき 20,000 円
 スタッフ 1 名追加ごとに +3,000 円
 東北大学 学内関係者 3,000 円
 勤務医・学生・院生・研修医 5,000 円
 ※参加費に昼食代を含みます。
 定員：50 名

対象：歯科医師、歯科衛生士、歯科助手・受付
 申込み：日本ヘルスケア歯科学会事務局

○ 歯科衛生士相互実習研修会

口腔内写真撮影相互実習研修会
 日時：2016年9月11日
 場所：太陽歯科衛生士専門学校
 歯周組織検査相互実習研修会
 日時：2016年12月4日
 場所：太陽歯科衛生士専門学校
 受講費：会員 20,000 円/非会員 26,000 円
 定員：24 名
 東京ヘルスケアグループ会員診療所の歯科衛生士が参加する場合には、東京ヘルスケアグループから補助があります。

	2014年度	2015年度	増減額
受取入会金	277,000	312,000	35,000
受取会費	11,715,000	11,741,000	26,000
事業収益	11,822,589	13,364,240	1,541,651
受取寄付金	206,200	217,870	11,670
雑収益	137,827	101,783	△ 36,044
収益合計	24,158,616	25,736,893	1,578,277
事業費	16,084,979	13,464,082	△ 2,620,897
管理費	10,146,125	8,728,398	△ 1,417,727
費用合計	26,231,104	22,192,480	△ 4,038,624
当期正味財産増減額	△ 2,072,488	3,544,413	5,616,901

前年度対比要約 (収益・費用)

監査報告書

平成 27 年 2 月 25 日

一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会 御中

一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会

監事 鈴木正樹

私は、一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会の平成 27 年 1 月 1 日から平成 27 年 12 月 31 日までの第 6 期決算事業年度につき、下記の計算書類について監査を行った。

記

1. 実施事業会計の正味財産増減計算書及び貸借対照表
 その他会計の正味財産増減計算書及び貸借対照表
2. 内訳書

この監査にあたって、私は、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続きを実施した。

監査の結果、研究会の採用する会計処理の原則及び手続は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準及び定款(寄付行為)に準拠し、また、計算書類の表示方法は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているものと認められた。

よって私は、上記の計算書類が一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会の第 6 期の収支及び正味財産増減の状況並びに同事業年度末現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

ウイステリアProとアポイント管理職を 使ってみよう！ III (その3)



藤木省三 (日本ヘルスケア歯科学会副代表・神戸市開業)

- *基本的な注意*
- *ウイステリアなどのファイル名を変えないでください
- *バックアップは毎日必ずとりましょう
- *バックアップが必要なファイルおよびフォルダ*
- ・ウイステリア Photo50 ・アポイント管理職 3
- ・来院履歴 5 ・唾液量 5 ・抜歯履歴 5 ・処置履歴 5
- ・PerioAssistant5 ・XRAssistant111
- ・(NewFile) フォルダ (ウイステリアに取り込んだ画像の保存フォルダ)
- ※旧バージョンのウイステリアをご使用の場合はファイル名が一部異なります。

ロデンタルXのデータをウイステリアで使おう

今回は少し話題を変えて、デンタルXのデータをウイステリアで使う試みについて触れてみます。

デンタルXに関して詳しくは理解していませんが、患者への情報提供など優れているようですが複雑な検索は苦手なように聞いています。しかし、折角入力したデータを眠らせておくのはあまりにももったいないと思い、アクセスの森一弘さんにもアイデアをいただきながらデータをウイステリアに移行できないか試みました。実用できる段階まできたのでまだ途中経過ですが、報告しておきたいと思えます。

〈歯周病データ〉

デンタルXでは「リスク統計」という機能があり、歯周病やう蝕のデータを記録することができます。歯周病データも「リスク統計」に入力しておけばテキストファイルの形で出力することができます。

現在のファイルメーカー Pro は、デンタルXから出力されたテキストファイルを直接開いてファイルメーカーのファイルとして利用が可能です。しかし、そのままの形では、フィールドの名前や形式が異なるためにウイステリアで使うことはできません。そこで、双方を橋渡しするコンバート用のテンプレートファイル(図1,2)を作成することで解決しました。

歯周病データには、初回、再評価、メンテナンス(複数)のデータがずらっと並んでいます。そのデータから、初回、再評価(2回目)、最新の3つのデータをウイステリアに取り込むようにしました。そうすることで、初回と再評価の比較や、メインテ

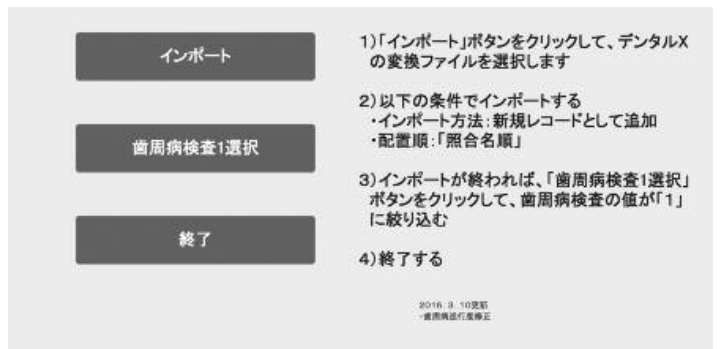


図1 歯周病データのコンバート用テンプレート

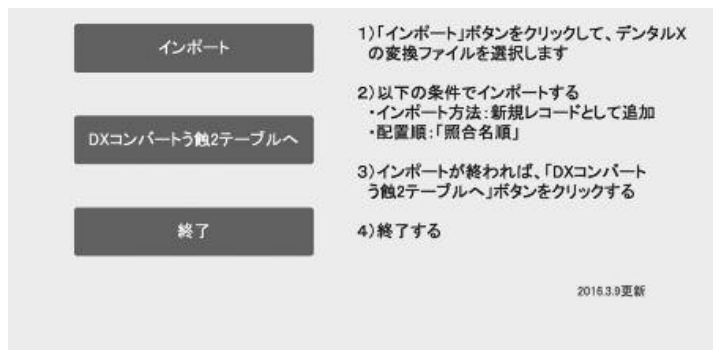


図2 う蝕データのコンバート用テンプレート



図3 デンタルX用ウイステリア

メンテナンス経過による残存歯数の変化などが様々な条件で検索することができるようになります。

また、来院履歴もコンバートできるようになりましたので、メンテナンスに来ているかどうか、過去6年間に何回メンテナンスに来ているかなどが一目でわかります(図3,4)。

〈う蝕データ〉

歯周病データと同じく、う蝕データもテキストファイルからコンバート用のテンプレートファイルを経由してウスタリアに取り込みます。デンタルXのデータでは、検査をおこなう度に dft, DMFT が記録されるので、その検査日と dft, DMFT を一人の患者レコードにまとめる必要がありました。このアイデアを森さんにいただき、20歳以下の dft, DMFT データをまとめることができました(図5,6)。このデータを用いると、デンタルXでは難しい、初診年度別や担当歯科衛生士別、定期的来院があるかどうか、など様々な条件で検索できるようになります。

このデータでは、来院していない年の dft, DMFT は空白になるため、継続して来院しているか途中未来院の年があるのかが明確にわかります。毎日メンテナンスに来ている子どもたちをみると、きちんと来ている子どもばかりのように思いますが、こういう形でデータをみれば結構来ていない子どもが多いことに気がつきます。ウスタリアで確認することは、診療所の見直しにはきっと役立つと思います。

う蝕データも来院履歴を見ることができるよう、メンテナンスの来院状況をより明確に把握することができます。

現在、関西の数人のデンタルXユーザーとコアメンバーの田中正大さんに意見を聞きながらより使いやすくなるように改善中です。田中さんにテンプレート試作版を使った感想を紹介していただきます。



図4 来院履歴を示しているところ



図5 一人の患者の dft, DMFT を一つのレコードにまとめたところ。この患者は初診時4歳、現在15歳。dftが8であったにも拘わらず、10歳まではカリエスフリーだがその後何らかの理由で来院が途切れていることがわかる。



図6 デンタルXのデータをウスタリアで表示したところ。この画面を使うことで、1年に1回以上のメンテナンスを受けているかどうかを瞬時に判断できる。

テンプレート試作版の感想

使い始めの率直な感想は「速っ!」「検索が自由だ〜!」でした。

確かにデンタルXは口腔内写真や歯周組織検査、歯式、来院毎の結果を蓄積し、患者さんにご自身のデータをわかりやすくお見せすることができる、コミュニケーションツールとしての能力は優れていると思います。ただ日々データを入力して、「患者さ

ん全体」を対象に何かを調べてみようとするとき、現状のデンタルXは様々な問題があります。いくつか例を挙げると、

- 1) ある程度の検索は可能だが、検索条件を自由に設定できない。
- 2) データ量が多いとにかく検索に時間がかかる。特に繰り返し条件を変えて検索するときは、検索だけのために相当な時間を費やさなければ

ばならない。

- 3) 来院履歴を検索対象にできない（最終来院日とか初診日での検索は可能）ので 10 年間毎年 1 回来院している、というような検索をすることができない。これをどうしても調べたいときは膨大な手作業が待っている。

あげていたらきりがありませんが、プレゼンを作るために自院のデータを検索しようと思っても、上記の問題にいつも気力をそがれてきました。今回藤木さんが作成してくださった試作版ではこの 3 点が解決され、ファイルメーカーの検索機能を存分に使うことができ、いろいろとデータを「いじってみたくなる」気にしてくれるソフトになっていると思

ます。また、自由に検索できることで、今まで見えなかった自院データの入力ミス、漏れなども簡単にまとめて見つけることができるようになりました。

データは入れているけど、リスク統計は使っていないというデンタル X ユーザー歯科医院では、データを入れたらリスク統計に送ることをルーティーンにしてみませんか？ リスク統計がよくわからない方はデンタル X のマニュアルにやり方が詳しく書いてありますので、まずはそちらをご覧ください。

もしわかりにくければ、私まで遠慮なく連絡してください。丁寧に説明します。

連絡先は tdc@aoba20.cside5.jp です。

(田中正大)



ウイステリアのバックアップ

森 一弘 (アクセス代表)

皆様はウイステリアのバックアップをどのようにしておられますか？ パソコンに USB 接続で HDD をつなぎ、必要なデータを目視で確認して手動 (Drag&Drop) でコピーをされている方が多いのではないのでしょうか？ もしもウイステリアを動かしているパソコンが突然壊れてしまったら、もちろんこの方法で最低限の復旧は可能なのですが、いくつかの問題点があります。

今回は 3 つの観点で理想的なバックアップのご提案をしてみたいと思います。

①毎日定時にバックアップ (30 分おきに)

診療中、多くの患者さんの個々のデータ入力が行われます。特にアポイント管理職においては、刻々と新たなアポイント登録が行われるでしょう。もしこの丸 1 日登録したデータが消えたとき、院内ではデータ復旧のためどのような業務に追われるのか想像してください。1 日 1 回診療後にバックアップをされている場合、もし当日のそのバックアップ行

為の直前にパソコンが壊れたら、今日 1 日分のバックアップはどこにもありません。そこで毎日 30 分おきにバックアップをとっていると、消失データは過去 30 分間以内の入力データですみます。

②1 日 1 回のバックアップを世代管理 (上書きせずに) で長期 (1 年分など) で残す

ウイステリアのある患者さんデータや、アポイントのある日付のデータが、突然なくなっていることに気づくことがあります。これは人為的な操作ミスの場合が多いのですが、消えたことに気づくのが遅れる場合があります。例えば、3 カ月おきのメンテナンス患者さんのデータを来院当日の操作中に削除してしまったとします。そのことにその場で気づかなかつた場合、次の 3 カ月後までその患者さんデータを開かないかもしれません。となるとデータ消失に気づくのは 3 カ月後です。1 日 1 回のバックアップで、もし毎日上書きしている場合はこの患者さんのデー

タが消えた状態でバックアップすることになり、個別に消えたデータは復旧できません。そこで 1 日 1 回のバックアップを上書きせずに世代管理し、毎日のバックアップデータを日付ごとに残しておくことでこの現象に対応します。

③画像データは差分バックアップ

ウイステリアで管理している口腔内写真やエックス線写真は、ウイステリア本体とは別のフォルダに保存されています。「NewFile」フォルダがそれですが、このフォルダも丸ごとバックアップしておく必要があります。こちらは、ウイステリアのような世代管理バックアップではなく、上書きしてのバックアップで大丈夫です。ただ注意点としては、画像データは容量が大きくなりがちなので、全部の上書きは日を追うごとに時間が多くかかります。そのためすでに保存したデータ以外の新しく追加されたデータのみをバックアップをする「差分バックアップ」をすることでバックアップ時間の短縮ができます。

以上の 3 点に着目し、日々の大切なデータを守るバックアップを心がけて

ください。

ただ、この内容を見て感じられると思いますが、「手動ではほぼ無理」です。

このすべてを手動でやるとなると、逆に本業である診療業務の妨げとなりかねません。もちろん今回の提案は、バックアップ専用ソフトを使ってタイマーで自動バックアップをする必要が

あります。ファイルメーカーサーバーを導入すると、この①と②の自動バックアップへの対応は可能です。また③への対応は他のバックアップソフトが必要です。

これらの自動バックアップにおすすめのバックアップソフトについて、次回は具体的なご紹介をしたいと思います。

います。

*アクセス

〒 842-0033 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町 豆田 2103-13

TEL. 0952-51-1776 ・ FAX. 0952-51-1767

携帯 090-1920-7894

URL <http://www.access-pcdoc.jp>

E-mail kazu@access-pcdoc.com



ヘルスケア フォーラム

歯科衛生士育成プログラム 基礎コース⑤⑥

2016年3月20・21日 神戸常磐大学

5日目



中村恵美 (歯科衛生士・
中川歯科医院)

歯科衛生士育成コースの最後の週で、20日は試験当日ということもあり前日からドキドキと緊張でいっぱいでした。

午前中は、私の苦手であるSRPの講義でした。SRPは、歯の解剖学的形態や歯石沈着度など様々な患者さんの口腔内の

状態を理解することが大切ということでした。私自身、それをまだきちんと理解して行っていなかったため、まずはその基礎から身につけていき、歯を使っての練習もあり、その感覚を忘れずに今後に生かしていきたいと思いました。

午後は、メンテナンスについての講義からでした。最近メンテナンスをよく行っているため患者さんのモチベーションをあげて、続けてメンテナンスに来てもらえるように、患者さんのこと理解していくことなど大切なことだと感じました。

そして、いよいよ試験です。

今までの成果が出るのか緊張と不安でいっぱいでした。待っている間もすごく緊張していました。まず、最初は口腔内写真の検定でした。10分がものすごく早く感じ、声も手も震えてしまいました。パソコンに自分の写真を入力するときにそれを見

てショックを受けたりもしましたが、次のP検査の検定もあるので切り替えてまたドキドキしながら待機しました。

P検査も、またなかなか上手くできませんでしたが、終わったあとはとりあえず解放感がありました。

これを機にまた今後も自分自身成長できるように頑張っていきたいと思います。

最終日



高橋美恵 (歯科衛生士・
福田デンタルクリニック)

関西基礎コース計6日間の最終日は、SRP相互実習・講義でした。私は歯科衛生士になり8年経ちますが、術者としてSRPの勉強をさせていただく機会はありませんでしたが、患者役を行うのは初めてでした。実習では河野歯科の井上恭子さんにご指導をしていただきましたが、今までの悪い癖の一つひとつ正してもらいました。私は作業中、右肩に余計な力を入れる癖があり、そのため、長時間のSRP



をすると指や手全体が凝り固まり、度々ひどい肩こりに悩まされていました。今回の実習で、歯科衛生士として長く仕事をするためには無理のない正しい姿勢で作業を行う重要性に気づくことができました。経験豊富な歯科衛生士さんにこれだけの内容を一から教えていただけることは本当にありがたいと思います。今回ご指導いただいた内容は自分の中だけで留めるのではなく、正しく後輩に伝えていきたいです。そして、患者役を行うことは初心を忘れないためにも何より大切

なことです。口腔内の知覚は鋭敏なので器具が歯に触れるだけでもより強く感じます。今まで当たり前として行ってきたことは、もしかしたら患者様に痛みや、不快な思いを与えていたかもしれません。治療に来られる方は多くの不安や恐怖心を抱いているので、今後は今まで以上に細心の注意を払いたいです。今回の基礎コースを通じ、皆の支えがあってお仕事をすることができているのだと強く感じました。口腔内写真撮影・歯周組織検査検定に向け診療後に練習を重

ねてきましたが、口腔内を貸してくれた同僚や、忙しいのにも関わらず熱心に丁寧な指導をしていただいた、林 由加里さんと菅根麻里恵さんには心から感謝をしております。この6日間学ばせていただきこんなにも歯科衛生士という職業はやりがいがあり、可能性に満ち溢れていることに気づくことができました。そして今後は歯科衛生士として今まで以上に誇りを持ち業務に努めていきたいと思えます。ご指導していただきました皆様本当にありがとうございました。



東京 HCG 第 12 回 スタッフミーティング

2016 年 4 月 3 日 川口市民ホールフレンドシア

今年も参加しました



古仙芳樹 (調布市開業)

例年通りフルセン歯科は院長の私のみ独り参加です。なのにニュースレターの担当になってしまいました。当院のスタッフが今後もなるべく長く勤めて戴くために今日 1 日真面目に受講しました。

発表は 6 医院より若手の歯科衛生士さん、助手さんの視点そして実際に長く勤めているベテランの歯科衛生士さんからとたいへん勉強になりました。

なかでも最初に登壇したおかもと歯科医院の 3 年目歯科衛生士さん宇治川理紗子さんと桑島由佳さんの発表についてレ

ポートさせていただきます。演題は「3 年目の壁——先輩がいない!!」

実はこれが事前に送られた資料の段階から一番聞きたかった発表でした。

我々経営者でもある院長は「仕事おぼえるために最低 3 年は働いてほしい」というわけですから、この問題はお互いの壁であるように思われるのです。

こんな難問におかもと歯科医院のフレッシュな二人の歯科衛生士さんは爽やかにそして見事に解決策を提示してくださいました。それは「時期尚早はない」です。

彼女たちは技術も心も十分な準備なしに歯科衛生士育成コースを受講し、おかもと歯科では担当患者を与えられました。戸惑い、悩み、でもなんとか乗り越

えた経験を発表した二人の瞳に自信の光を見たのは私だけではなかったと思います。神様は乗り越えられない試練は与えないといえます。3 年目の壁は発表を境に 3 年目を迎える勇気変わったのではないのでしょうか。大丈夫、岡本さん、二人は長く働いてくれますよきっと。

東京ヘルスケアグループ今後の予定

- ・ 2016 診療所づくりミーティング
テーマ：「今、私の診療所で取り組んでいること (仮称)」
時期：2017 年 1, 2, 3 月 (予定)
会場：未定
- ・ 2017 スタッフミーティング
テーマ「助手、受付の役割 (仮称)」
時期：2017 年 5, 6, 7 月 (未定)
会場：川口フレンドシア (予定)



ヘルスケアミーティング 2016

カリエスリスクアセスメントの科学と患者指導

日時：2016年10月9・10日(日・月祝)

会場：秋葉原コンベンションホール

九州大学の山下喜久教授(口腔保健推進学)、歯科衛生士の石原美樹さんの招聘が決まりました。

10/9

会場：5階会議室

- 14:00～16:30 **a 会場：臨床報告** (歯科衛生士およびスタッフによる) 座長：河野正清
- b 会場：症例報告「線の歯科臨床」** 座長：千草隆治
- 渡辺 勝 (わたなべ歯科・春日部市)
森谷良行 (もりや歯科・坂戸市)
檜崎慶二 (うつぎざき歯科医院・水戸市)
寺田昌平 (てらだ歯科クリニック・姫路市)
樽味 寿 (たるみ歯科クリニック・宝塚市)
阿部敬典 (あべ歯科医院・徳島市)
- c 会場：ヘルスケア型診療所 その取り組み** (診療所単位の報告) 座長：田中正大
- 澤幡佳孝 (おひさま歯科クリニック・熊本市)
丸山俊正 (まるやま歯科・福岡市)
高見由紀恵 (沼澤デンタルクリニック・小金井市)
丸山吉弘 (丸山歯科医院・深谷市)
米山吉洋 (幕張ドルフィン歯科クリニック・千葉市)
※どの会場も各々15分程度の発表と発表ごとのディスカッションを予定しています。
- 16:45～18:00 **全員交流会** (3会場)
- 18:30～ **懇親会** (希望者、参加費別途)

10/10

会場：大ホール

う蝕罹患状況の変化と歯科医学の進展に伴い、当会では、新たなう蝕診査方法としてICDASの普及を図ってきました。カリエスリスクアセスメントについては、会員診療室でもその考え方、実施対象や方法も試行錯誤しながら変化してきているようです。今回のシンポジウムでは、カリエスリスクアセスメントに焦点を当て、低う蝕時代にあったカリエスリスクアセスメントのコンセンサスを作りたいと考えています。

- 9:30～10:15 **Part 1 う蝕の有病率、重症度の60年の変遷**
- 基調報告：う蝕の60年と日本ヘルスケア歯科研究会一学会
杉山精一 (日本ヘルスケア歯科学会 代表)
う蝕の60年と、日本ヘルスケア歯科研究会一学会のカリエスリスクアセスメントの考え方や診療所認証基準の変遷を概観する
- いま、う蝕にどう立ち向かうか (ビデオインタビュー)
N. Pitts 教授
- 10:30～12:00 **Part 2 いま、改めてう蝕とは 病因論、リスクアセスメント…**
- 伊藤 中 (茨木市開業)
山下喜久教授 (九州大学歯学部口腔保健推進学講座)
口腔マイクロバイオーームと口腔疾患
- 13:00～13:30 **ポスター表彰発表ほか各種表彰**

13:30 ~ 16:20 **Part 3** パネルディスカッション〈カリエスリスクアセスメントと患者指導〉 座長：伊藤 中

1. 乳歯列期 (ECC) から混合歯列期のカリエスリスクと患者指導
 パネラー (未定)
 卒乳の遅れ／食生活がリスクになっていた症例／保護者の健康観がリスクになっていた症例／
 6歳臼歯を守る／6歳臼歯への切削介入
 2. 中高生のカリエスリスクと患者指導
 パネラー 齊藤 仁 (さいとう 歯科室・札幌市)
 白斑病変の多発／12歳臼歯を守りたい／残念ながら充填になった症例は、なぜ？／隣接面の
 う蝕の進行がとまらない症例、なぜ？ どうしたらいいか？／カリエスフリーの永久歯列を獲
 得したのに
 3. 高齢者のカリエスリスクと患者指導
 パネラー 千草隆治 (千草歯科医院・北九州市)
 根面う蝕とその分類 (歯肉縁上と縁下, 頬側, 隣接, 全周囲など)／食習慣や全身疾患
 4. カリエスリスクと患者指導——歯科衛生士の視点から
 パネラー 石原美樹 (歯科衛生士 フリー)
 5. カリエスリスクと患者指導
 パネラー 伊藤 中
- ディスカッション
 杉山精一／山下喜久／齊藤 仁／千草隆治／石原美樹／伊藤 中

ポスター発表募集

担当 岡本昌樹

いつもたくさんの会員の皆様に出展していただきありがとうございます。

私たちは日常的に「ヘルスケア診療」という言葉を口にしますが、ではその内容をわかりやすく外部の人に説明するにはどんなキーワードが適切なのかという問題には、いまだによい答えが見つかっていません。今回は、まず当会の診療コンセンサス作りのために「メインテナンス」という私たちにとって重要なテーマに絞って、同じ発表項目でお互いどんな診療をしているのか理解を深めたいと思います。このように書いてしまうとどうしても模範解答を頭に浮かべてしましますが、地域、医院の規模、経験年数などで、さまざまな答えがあると思います。どうか気軽にみなさんの医院の「メインテナンス」について教えてください。多数のご応募をお待ちしています。

1. テーマ

私たちの医院のメインテナンスについて

2. 発表項目

メインテナンス移行の基準、間隔の設定、診療時間 (大人、小児)、
 メインテナンス受診時の診療内容 (TBI, PMTC 写真撮影, X線撮影,
 等)。

その他 各医院でメインテナンスの際に重要視していること、注意し
 ていること。

1日の平均メインテナンス患者数、医院の開業年数、スタッフ構成、ユ
 ニット数はじめメインテナンスの成果、貴院のメインテナンスの特徴
 やメインテナンスにおける工夫、メインテナンスで遭遇する困難など。

※詳細は、学会ホームページに掲載します。

3. 参加資格

当会正会員診療所及び個人単位 (正会員)

発表者は発表当日必ず出席してください (10月10日 (月) 午後)

4. 発表方法

前回同様、ポスター展示のみとします (口演はありません)。

1) ポスターの作製について

ポスターのサイズ

最大 W900 x H2100mm

最小で模造紙大 W728 x H1030mm

診療所名、発表者はこのスペースに含みます。

掲示は**ポスターのみ**とします。机の用意はありません。ポスター下の
 床に物品やパンフレットを展示することは禁じます。

2) 事前抄録について

プログラム用事前抄録 (400字程度) を提出してください。

5. 表彰

参加者による投票および審査員による選考により優秀な作品に授与。

締め切り：2016年7月23日

ご質問、お問い合わせは下記までお願いします。

e-mail : masaki@okamotoshika.jp (岡本昌樹)

ヘルスケアミーティング 2016

カリエスリスクアセスメントの科学と患者指導

日時：2016年10月9・10日（日・月祝）

会場：秋葉原コンベンションホール

（千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 2F <http://www.akibahall.jp/index.html>）

10/9

会場：5階会議室

a 会場：臨床報告（歯科衛生士およびスタッフによる） 座長：河野正清
 b 会場：症例報告「線の歯科臨床」 座長：千草隆治
 渡辺 勝（わたなべ歯科・春日部市）
 森谷良行（もりや歯科・坂戸市）
 槍崎慶二（うつぎざき歯科医院・水戸市）
 寺田昌平（てらだ歯科クリニック・姫路市）
 樽味 寿（たるみ歯科クリニック・宝塚市）
 阿部敬典（あべ歯科医院・徳島市）
 c 会場：ヘルスケア型診療所 その取り組み（診療所単位の報告）
 座長：田中正大
 澤幡佳孝（おひさま歯科クリニック・熊本市）
 丸山俊正（まるやま歯科・福岡市）
 高見由紀恵（沼澤デンタルクリニック・小金井市）
 丸山吉弘（丸山歯科医院・深谷市）
 米山吉洋（幕張ドルフィン歯科クリニック・千葉市）
 ※どの会場も各々15分程度の発表と発表ごとのディスカッションを予定
 全員交流会（3会場）
 懇親会（希望者、参加費別途）

10/10

会場：大ホール

Part 1 う蝕の有病率、重症度の60年の変遷
 基調報告：う蝕の60年と日本ヘルスケア歯科研究会—学会
 杉山精一（日本ヘルスケア歯科学会 代表）
 う蝕の60年と、日本ヘルスケア歯科研究会—学会のカリエスリスクア
 セスメントの考え方と診療所認証基準の変遷を概観する
 いま、う蝕にどう立ち向かうか（ビデオインタビュー） N. Pitts 教授
 Part 2 いま、改めてう蝕とは 病因論、リスクアセスメント…
 伊藤 中（茨木市開業）
 山下喜久教授（九州大学歯学部口腔保健推進学講座）
 口腔マイクロバイオーームと口腔疾患
 Part 3 パネルディスカッション〈カリエスリスクアセスメントと患者指導〉
 座長：伊藤 中
 1. 乳歯列期（ECC）から混合歯列期のカリエスリスクと患者指導
 2. 中高生のカリエスリスクと患者指導
 3. 高齢者のカリエスリスクと患者指導
 4. カリエスリスクと患者指導——歯科衛生士の視点から
 5. カリエスリスクと患者指導
 ディスカッション
 杉山精一／山下喜久／齊藤 仁／千草隆治／石原美樹／伊藤 中

お知らせ・ご注意

- ・お申し込み FAX 受理後、事務局より振り込み案内をお届けします。振り込み手数料はご負担ください。
- ・事前にキャンセルされた場合は、手数料を差し引いた参加費を返金します。但し9月末日以降の場合は、ご返金できませんので、ご了承ください。

お申し込み・お問い合わせ…

下記申込み欄にご記入後、事務局まで FAX または郵便にてお送りください。

〒112-0014 東京都文京区関口 1-45-15-104

一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会事務局

FAX : 03-3260-4906 TEL : 03-5227-3716 <http://www.healthcare.gr.jp/>

参加費	会員	非会員
歯科医師	12,000 円	15,000 円
その他	5,000 円	8,000 円
懇親会	4,500 円	

※従来の準会員は、準会員制度の廃止に伴い、非会員扱いとなります。なお、コデンタルスタッフ正会員の会費は年間 3,000 円です。



PC、スマートフォン、ケータイからもお申し込みいただけます。

参加申し込み Fax. 03-3260-4906

参加を申し込みます (news19-2)

ヘルスケアミーティング 2016 参加申込み (会員専用)

(必要項目ご記入、該当欄に✓印を記入ください)

フリガナ	会員番号:	フリガナ	会員番号:
ご氏名	<input type="checkbox"/> 会員歯科医師 <input type="checkbox"/> 会員その他 <input type="checkbox"/> 懇親会 <input type="checkbox"/> 非会員歯科医師 <input type="checkbox"/> 非会員その他	ご氏名	<input type="checkbox"/> 会員歯科医師 <input type="checkbox"/> 会員その他 <input type="checkbox"/> 懇親会 <input type="checkbox"/> 非会員歯科医師 <input type="checkbox"/> 非会員その他
フリガナ	会員番号:	フリガナ	会員番号:
ご氏名	<input type="checkbox"/> 会員歯科医師 <input type="checkbox"/> 会員その他 <input type="checkbox"/> 懇親会 <input type="checkbox"/> 非会員歯科医師 <input type="checkbox"/> 非会員その他	ご氏名	<input type="checkbox"/> 会員歯科医師 <input type="checkbox"/> 会員その他 <input type="checkbox"/> 懇親会 <input type="checkbox"/> 非会員歯科医師 <input type="checkbox"/> 非会員その他
勤務先・診療所名	参加申し込み人数	合計金額	
	人	円	
住所 〒	電話番号	-	-
	FAX 番号	-	-